

■ ななかまどの会

幸楽園へタオル・雑巾寄贈

7月30日ななかまどの会(坂井千枝会長)が、特別養護老人ホーム幸楽園を訪問し、毎年恒例となっているタオル、雑巾の寄贈を行いました。

当日は、会員4人が同園を訪れ、坂井会長が「笑顔で元気ががんばってください」とお年寄りを激励。

引き続いて、タオル120本、バスタオル10本と会員手縫いの雑巾100枚を、同園の代表の佐野寿男(99歳)さんに手渡しました。佐野さんは「誠にありがとうございます」と元気に感謝の言葉を述べました。



代表者にタオルを手渡す坂井会長

■ あんずの会 ボランティア清掃活動3年

JR洞爺駅と役場庁舎を結ぶ通路の清掃を行っている、公明党女性局あんずの会(馬場松枝会長)の活動が、3年目を迎えました。

平成18年の9月に始まったボランティア活動は、現在も月1回第1水曜日に行われています。



通路を清掃するあんずの会の皆さん

8月12日には、10人が参加し、通路や階段、窓などをきれいに磨き上げました。

和楽器によるチャリティ演奏会「奏(かなで)」が8月22日あぶたふれ合いセンターで行われました。

和楽器演奏グループ「和三盆」(角田弥生代表)と町内を拠点に活動する聖龍太鼓(坂井猛志総帥)とのコラボレーションで、迫力あるステージが繰り広げられました。

26日には、角田代表らが役場を訪れ、真屋教育長に同演奏会の報告と収益金3万円を寄付しました。



目録を手渡す角田代表(中央)と坂井総帥(左)

■ 和楽器と和太鼓のコラボレーション 町に演奏会での収益金を寄付

7月18日第1回朝日新聞・日刊スポーツ杯争奪室蘭地区小学生バレーボール夏季大会が、登別市で開かれ、虻田エアリアル(虻田小学校)が、男子・男女混合で優勝しました。

大会は、4チームのリーグ戦で行われ、同エアリアルは、3勝0敗の完全優勝を遂げ、9月19日から江別市で開催される、ななかまど杯第15回北海道小学生バレーボール大会への切符を手に入れました。

キャプテンの笹森瑞希さん(虻小5年生)は「1勝でも多く勝てるようにがんばりたい」と全道大会への抱負を力強く語ってくれました。



笑顔あふれる虻田エアリアル

■ 虻田エアリアル地区バレーボール大会優勝 全道への切符をつかむ

8月8日薬師の日に、洞爺湖温泉のポケットパークで「第5回洞爺湖温泉薬師の日浴衣まつり」



スタンプラリーを楽しむ子どもたち

(主催湯前薬師如来奉賛会＝朝倉英隆会長)が開かれました。

午前中には、子どもを対象に、12カ所の手湯を回ってスタンプを集めるスタンプラリーを開催。

午後からは湯前薬師如来祈願法要祭が行われ、約30人が参列し、温泉の繁栄と安全を祈願しました。

夕方には、ライブコンサートが開かれ、来場者はビール片手にリラックスした雰囲気の中で、聞き入っていました。

■ 温泉の繁栄と安全願う 第5回洞爺湖温泉薬師の日浴衣まつり

まちのわだい

